

第167回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ（教区テーマ）

まなこ
『眼をひらく』
こころ
『心をひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時 2018年5月20日（日）午後6時半より

講 師 平川宗信（ひらかわ むねのぶ）氏（名古屋大学名誉教授）

講 題 この時代社会を真実に生きる

講師紹介 1944年生まれ。東京大学法学部卒業。名古屋大学法学部教授、中京大学法学部教授を経て、現在、名古屋大学名誉教授・中京大学名誉教授。真宗念仏者として、真宗に立脚した法律学の構築を目指す。メディア問題、死刑問題、憲法問題等に関わる市民活動にも参加し、「真宗大谷派・九条の会」共同代表世話人。

著 書 『刑事法の基礎』（有斐閣）
『報道被害とメディア改革』（解放出版社）
『憲法的刑事法学の展開——仏教思想を基盤として』（有斐閣）
『真宗と社会問題〔増補改訂版〕
念仏者は憲法問題にどう対応するのか』（広島・圓光寺）
『いのちの願い——憲法問題に学ぶ』（東京・乗満寺）

先生からのメッセージ

私たちは、幸福を求めて生きています。良い家族やお金が幸福の条件と思い、それを求めます。しかし、それでは落ち着けないのが人間です。

人間が本当に求めているのは、真実です。「真実に生きたい」というのが、人間の本当の願いです。この時代社会を真実に生きるとはということか、真宗の教えに聞いていきたいと思います。

いつでも・どこからでも聞ける「テレホン法話」、お電話ください。Tel.058-265-0033

MEMO

次回 第168回 仏教公開講座 ご案内

期 日	2018年6月20日(水) 午後6時半より
講 師	伊藤 元(いとう げん)氏 (日豊教区徳蓮寺前任職)
講 題	救いについて
講師紹介	1935年北九州小倉生まれ。 1957年大谷大学文学部卒業。同年、徳蓮寺住職就任。 2001年住職退任。
著 書	『ご法事を縁として』(東本願寺出版) 『生死は亀毛のごとし』(日豊教区)

メッセージ どのような生き方をしていようと、人は皆救いを求めて生きていると思います。しかし私たちは思いを満たすことは知っていても、救いについては分かっていないのではないのでしょうか。あらためて、仏法が開く救いについて尋ねてみたいと思います。